

市民活動をFMラジオで発信！！ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第19回：2016年11月27日（日）

○ゲスト：西ヶ丘町町会長、弘前市町会連合会理事、
文京地区町会連合会会長 大村嗣郎さん



大村さん

○放送内容

集合時間のだいぶ前から参集し、このコーナーに対する意気込みを見て取れた大村さん。放送前の打ち合わせも、コーナースタートのギリギリまで話をし、放送に臨みました。

□ 三合精神

弘前市の中心から、南西部に位置し、東側に弘前大学、南側には弘前学院大学があり、弘南鉄道大鰐線の弘前学院大前駅から弘高下駅の間にある西側の住宅地域が西ヶ丘町です。

隣接地には大学があることもあり、アパートの数が多いのが特徴で、アパート32棟のほかに、学生寮が1棟建っていて、270人ぐらいの学生さんがこの辺に住んでいるそうです。

そんな西ヶ丘町町会は、『住みよい町会』、『きれいな町会』、『仲睦まじい町会』をモットーにして、『三合（さんあい）精神』というものを持って生活することを推進しているとのこと。『三合精神』の『三合』とは『労わり合い』、『励まし合い』、『助け合い』の三つのことだそうです。

□ 100年に一回

大村さんは、西ヶ丘町を住みよい町とするために、凍上災などでアスファルトがひび割れてしまった私道の改装にも取り掛かったそうで、私道の地権者52名から書類を集め、沿道の人たちも100年に一回のことだからと説得し、みんなの協力を得て、準備に2年、工事に2年の、計4年がかりで今年の10月に整備が終わり、ほっとしているところでした。

そして、コーナーも終盤に差し掛かって、話は急に変わり、コーナーの準備中に話をしていただいていた野球の話題に。

サウスポーで野球部のエースだったという大村さん、80歳にしていまだ野球に関わっていて、少年野球教室の指導などもしているそうです。

来年、プロ野球の一軍戦が来る話も出て、パーソナリティの方々ともども、このコーナーで一番の盛り上がりを見せ、そのまま時間となりました。